

寿湯だより 2月号

発行日 平成26年02月01日

作成者 長沼 雄三

NO. 90

住所 東京都台東区東上野5-4-17
銀座線稲荷町駅徒歩2分 JR 線上野駅徒歩10分
電話 03-3844-8886
HP アドレス <http://www7.plala.or.jp/iiyudana/>

料金 大人450円 小学生180円 幼児80円
サウナ プラス200円 タオルセット50円
リンスインシャンプー・ボディーソープ無料
営業時間 12:00~深夜1:30 (最終受付1:05)
定休日 第3木曜日 (祝日の場合前日水曜)

2月15日、16日はチョコレート風呂!

バレンタインデーの季節ですね。2月15日、16日は薬湯と露天風呂がチョコレート風呂に。カカオの甘い香りが漂うお風呂です。両日とも中学生以下(中学生を含む)のお客様先着70名にチョコレート菓子詰め合わせをプレゼント!

*店主からのひとこと

今月はいよいよ冬季オリンピックが開催されます。いろいろな競技がありますが私の中で一番の注目はスキージャンプ、高梨沙羅選手や葛西紀明選手に期待したいですね。あと楽しみなのはスノーボードのハーフパイプ、アメリカ代表のショーン・ホワイトの回転技、オリンピック3連覇なるのでしょうか?私も学生の頃、かじった程度ですがスノーボードをやったことがあるのでショーン・ホワイトの技の凄さが分かります。このようなプレーを見ているとまた久しぶりにゲレンデに行ってみいたいなという気持ちになりますね。でも私自身7年前にスキー場に行ったきりです。今は子供も小さいですしなかなか行こうと思っても行けない場所です。なら友人と行こうと思っても最近スノーボードやスキーなどやる人も少ないので誘うことも誘われることもありません。ただ実際に行くということになってもウェアや用具一式を揃えるのに10万円近くかかり、それ以外に交通費やリフト券代を考えるとなかなか簡単にできるようなスポーツでもないんですよね。考えてしまいます。学生の頃はバイト代が全部スノーボード代に吹っ飛ぶなんて人が私も含め多くいましたが今現在は若者のゲレンデ離れが進んでいるようなので、平日などは閑古鳥が鳴いているようです。でも私が学生の頃のゲレンデは凄かったですね。ちょうどスノーボードブームが来た時代でしたので多くの若者がゲレンデに足を運びました。土日に行こうものならリフト待ち30分、ゴンドラ待ち1時間なんて当たり前でした。そして何より当時は今よりも↑

薬湯の予定

2月

1	土	玉露カテキン	15	土	チョコレート湯
2	日	レモン	16	日	チョコレート湯
3	月	宝寿湯	17	月	檜
4	火	祝い酒の湯	18	火	コラーゲン
5	水	檜	19	水	マスカット
6	木	コラーゲン	20	木	定休日
7	金	マスカット	21	金	宝寿湯
8	土	宝寿湯	22	土	はちみつ金柑
9	日	はちみつ金柑	23	日	紫根
10	月	紫根	24	月	玉露カテキン
11	火	玉露カテキン	25	火	レモン
12	水	レモン	26	水	宝寿湯
13	木	宝寿湯	27	木	檜
14	金	祝い酒の湯	28	金	コラーゲン

*上記は宝寿湯を除き全て入浴剤を使用します。

★2月の露天風呂入浴剤(日曜祝日)★

2日、9日 よもぎ 11日、23日 美人の湯

↓お金がかかる時代、節約のため昼飯はレストランで200円のライスだけ注文して塩をかけて食べるなんていう友人もいました。車もできるだけ多くの人を乗せて割り勘代を安くするなんてこともしていたので途中、友人を捨てるのに苦労したのを覚えています。これだけ大変だったのに、なんでみんながあれだけ夢中になったのかな?なんて今は思ったりしますが、当時は滑ることの爽快感やジャンプするときのドキドキ感が良かったのでしょう。そして何よりも友人と大勢で遊びに行けるということ、それが一番楽しかったのかもしれない。再びスキー場が活気を取り戻すためには冬季オリンピックでのアピールも必要かもしれませんが、私たちが学生時代に味わった魅力を今の若い世代の人たちにも伝えられる企業努力が大事なのではないかと思います。スキー場を経営する人たちも「おもてなし」の心を持ってお客様を迎えることが大切ですね。